

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	児童居宅生活支援事業	所管	保健福祉部 子ども支援課
			TEL 2998-9124

事業の目的 (何の為に 行うか)	障害児に対して、その必要に応じて、ホームヘルプ・デイサービス・ショートステイの各サービスを利用した際、介護給付費を支給する。(実際には、介護給付費は事業者が代理受領する。)
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	障害児(保護者)	対象とした数	581	人
		実際に 利用した数	860	人

活動の内容 (何を したか)	①サービスの利用について介護給付費の支給を希望する者は、市に対し介護給付費の支給申請を行う。 ②市は、支給を行うことが適切であると認めるときは支給決定を行う。 ③決定を受けた者は、指定事業者との契約により、サービスを利用する。 ④サービスを利用したとき、利用者はサービス費用の1割(定率負担)を支払う。 市は、サービス費用の9割を介護給付費として支給する。但し、過度の負担とならないよう所得に応じた利用者負担上限月額を設定している。(介護給付費は、指定事業者が代理受領する。)								
	活動実績	項目名	居宅介護	386	項目名	デイサービス	299	項目名	短期入所
			単位 人			単位 人			単位 人

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	77,871	73,844	80,608	237.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	サービス延べ利用人数	実績÷目標値	1100	752	68.4
			単位 人	単位 人	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040500	TEL	2998-9124
事業コード	040519		児童居宅生活支援事業			
開始年度	平成 15 年度		—	終了年度	平成 年度	年度

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令	
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画	児童福祉法、障害者自立支援法	
	関連・類似事業	児童デイサービス事業		
	総合計画の体系	政策 第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策 4節 障害者福祉	中柱 2 福祉施策の充実

行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード	コード	コード
事業開始の背景	いわゆる社会福祉基礎構造改革の一環として制度改正が行われた。(それまでホームヘルプサービス等は、児童福祉法に基づく措置制度で提供されてきたが、平成15年度から、障害児(保護者)自らがサービスを選択して、契約によりサービスを利用する仕組みとなった。)平成18年4月からは、障害者自立支援法が施行され、サービス体系等が再編された。		

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)		利用数の考え方		
	障害児に対して、その必要に応じて、ホームヘルプ・デイサービス・ショートステイの各サービスを利用した際、介護給付費を支給する。(実際には、介護給付費は事業者が代理受領する。)		各サービスの延べ利用数		
	対象(誰を、何を対象としているのか)		障害児(保護者)		
	対象数	単位	平成 18 年度	565 人	平成 19 年度

事業の具体的な内容及び実施方法

- サービスの利用について介護給付費の支給を希望する者は、市に対し介護給付費の支給申請を行う。
- 市は、支給を行うことが適切であると認めるときは支給決定を行う。
- 決定を受けた者は、指定事業者との契約により、サービスを利用する。
- サービスを利用したとき、利用者はサービス費用の1割(定率負担)を支払う。市は、サービス費用の9割を介護給付費として支給する。但し、過度の負担とならないよう所得に応じた利用者負担上限月額を設定している。(介護給付費は、指定事業者が代理受領する。)

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 <input checked="" type="checkbox"/>
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])	
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	

平成19年度中に改善した点
利用者負担額について、市町村民税課税状況及び資産状況により上限月額を1/4に軽減する措置を行なった。更に利用者負担額の1/4を利用者からの申請により助成することとした。

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		74,767	77,871	70,052
	決算(見込み含む)			73,844	
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	0.72 人	6,624	0.72 人	6,764
	公債費				
	事業費合計		6,624	80,608	
	財源内訳	一般財源	6,624	80,608	70,052
		国・県支出金			
		受益者負担金			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	居宅介護	延べ利用人数	人	751	386	500
		デイサービス	延べ利用人数	人	266	299	400
		短期入所	延べ利用人数	人	41	67	100

成果分析	サービス延べ利用人数	実績÷目標値	人	目標値	1,100	1,100	1,000
	%	達成率	%	実績	1,058	752	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
	明らかとなった課題	自立支援法の施行に伴い、事業者の請求事務等に変更が生じたことから軽微な混乱が見られた。今後も事務処理手順等の周知を徹底する。	見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	自立支援法等の改正の動向を見据えた適正な事務処理の徹底	全件	年度内
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		

⑨個別計画における方向性	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	次年度用事前評価	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
		予算 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
		評価理由 評価日

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し	計画コード	
⑪個別計画における方向性	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます	
	主要課題	1すべての子育て家庭への支援	
	施策の方向	5障害児施策の充実	